

例会日：毎週木曜日 18時30分 例会場：関観光ホテル 住所：岐阜県関市池尻 91-2
事務局：岐阜県関市下有知 1655-1 山田ビル 1階D室 TEL (0575) 24-7332 FAX (0575) 23-5278
会長 藤村 伸隆 副会長 山本 義樹 幹事 森 敬 クラブ会報委員長 長谷部 貴司

2022~2023 年度 関中央ロータリークラブ会長テーマ

「いつも一緒に笑い・夢を描き・そして成長しよう」



4つのテスト 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

本日のプログラム 第 2106 回例会 2023 年 6 月 22 日 (木)
「クラブ創立記念例会」 担当 会長・幹事・親睦活動

前例会の記録 第 2105 回 2023 年 6 月 15 日 (木)
C. A 反省と次年度への提言 担当 会長・幹事

*ロータリーソング「我等の生業」斉唱

*お客様の紹介

東海北陸道グループガバナー補佐 亀井 高利 様

*会長あいさつ 藤村伸隆会長

皆さん、こんばんは。本日のお客様をご紹介します。東海北陸道グループガバナー補佐 亀井 高利 様です。亀井様には、この一年近く



大変楽しい時間を頂き、この前の東海北陸道グループの親睦ゴルフコンペでも、下手くそな私とゴルフお付き合い頂きましてありがとうございました。非常にご迷惑をおかけしました。任期は残り少なくなりましたが、一年間ご苦労様でした。本日は「C. アッセンブリー 反省と次年度への提言」という事で4名の皆さんにお話頂きますが、助言及び総評という事でよろしく願い致します。

先週は台北南隆RC28周年記念式典に7名の皆様に出席頂きましてありがとうございました。又関商工

と景文中高校との交流につきましても今後の活動について打ち合わせ頂きありがとうございました。私もこのお話をすると皆さんに申し訳ないのですが、10日から北海道へ行っておりました。キャンプ場の管理組合のメンバーのうち、7夫婦 14名で行って来ました。5年ぶりの旅行でした。一日目は、札幌のすすきので泊まりました。よさこいソーランが開催されていて凄い人出でびっくりしました。二日目は登別に泊まりました。ちょうど食事中に震度5の地震があり少しびっくりしましたが、何の被害もなかった様で良かったです。三日間の旅行で感じたのは、外国人の皆さんの旅行客の多さです。完全にコロナ禍以前に向かっている事を感じました。又、最後にびっくりしたのは、私と同じ北海道に行っていた森エレクトと中部国際空港で帰りにお会いした事です。

今日の例会が通常の例会の今年度最後の例会となり残すは創立記念例会と総会となりました。毎回、うまくご挨拶もできず、皆さんにはご迷惑かけました。感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。

*ご挨拶

東海北陸道グループガバナー補佐
亀井 高利 様



私がガバナー補佐としてお邪魔するのはこれが最後となります。6

クラブに1年間で3回ずつ行けということで18回、残すところは来週の関RCで私の務めは終わることになります。6月10日にはガバナー補佐の引継ぎ会が名古屋でありまして、それで完全に本部としては終了になり大変ほっとしています。幸い病気も事故もせずここまで来ることができ本当に良かったと思います。ガバナー補佐を受ける前には人間ドックでチェックをしました。会長を受ける時もそうでした。ガバナー補佐は三重と岐阜で12名いますが、今回は誰も途中で辞めることなく良かったと思います。皆さんいい年なので、大抵1,2名は手術しちゃったといったことがあるらしいです。1年を振り返ると色々ありました、皆様にはポリオの寄付などで大変活躍していただいて多くの金額を上納することができほっとしております。

各クラブを訪問して驚いたのはクラブによってやり方が違うことです。例会が2週間に1回ということもあれば、昼と夜の違いも例会の内容の違いもあります。例えば各務原RCはニコボックスに千円入れるとなぜかティッシュがもらえます。郡上八幡RCでは花を持ってきて最初に花言葉を説明します。それぞれ個性があって良いと思っています。補佐としてこれまであちこちへ行って忙しかったので7月からは少しロータリーのことは忘れたと思っています。でも色々な方と知り合いになり人生勉強になりました。負担はかかるがやる価値はあると思います。

会長など色々な役職をやられると思いますが、積極的やることをお勧めします。この後、講評をすることになっていますが、ロータリアンというのは基本的には皆公平の立場ですので、あまり上から目線で言うことは避けたいと思っています。今後、皆さんとお会いすることは少なくなりますが、3役をはじめ関中央RCの皆様にあつては活動に協力いただき大変助かりました。改めて御礼申し上げます。

*C. アssenブリー 反省と次年度への提言 社会奉仕・環境保全委員長

波多野 篤志 君



今年度の社会奉仕委員会と環境保全委員会の活動は、例会卓話を入れて6回と成りました。まず初め

に、2022年8月5日にRC財団の補助金を使う事業として、『ひとり親家庭の子ども学習支援プロジェクト』としてトヨタ産業技術記念館にひとり親家庭の子ども、小中学生とその親を連れて行きました。総勢46名程でした。コロナ禍と言う事で、当日の朝まで参加者が決まりませんでした。また、子供たちの夏休み中に行わなければ成らなかったこと、コロナ禍の流行期に重なったこと、入場規制等いろいろ課題が出来たことなど、事業の行うことに大変苦労しました。

次に8月25日に、関市役所 健康福祉部 子ども家庭課 課長補佐 吉田知弘様に『関市におけるひとり親支援について』というテーマで卓話をしていただきました。本来8月5日の事業前に行う予定でしたが、事業年度の代わり時期で卓話時間が取れなくなったので後回しになりました。11月6日には、通年行事である森林整備例会に今年度計画したRC財団の補助金事業が、コロナの為に（参加者が集まらなかった）消化できなかったため、ふどうの森クラブさんをお願いして、自然観察講習会を同時に行うことにしました。この行事は、大変好評で総勢70名程（ロータリアン含む）の参加と成りました。参加者には良い経験になったのではないかと思います。2023年2月2日の例会に、NPO法人子援隊とNPO法人ヘルシーライフせきさんに来ていただき、卓話していただきました。

そのほかに、11月12日と6月4日に長良川の清掃事業等を行いながら、環境保全活動を進めていますが、当初からの目的である、『清掃活動と啓蒙活動を実施することにより地球環境の保全を推進し進める大きな事業』は、ある程度達成されてきたと思います。どの事業においても、今後一度見直しをして、その後のクラブ活動を充実させる必要があると思います。

国際奉仕委員長代理

石原 妙生 君

波多野好文委員長の代理で今年度の活動についてお話しします。我



クラブと台北南隆RCや関商工と景文中高校との交流はコロナの影響により、ここ3年余り直接の行き来等の交流は出来ていません。ただ、昨年から関商工と景文中高校は「オンライン」での交流をしており、今年も2月に「オンライン」での交流が有りましたので内容についてお話しします。

会場は商業科棟のビジネス演習室と一年生の教室での開催で参加者は校長先生他5~6名の先生、機器関係の3名、担当は英語の鷺見先生、それに3年生14名、1年生3名の参加で行われました。3年生は進学クラスとの事。当日の進行等のシナリオは関商工が五つの内容について立案し景文中高校に提案し作成した。冒頭、鷺見先生が英語でのアプローチで景文の楊鈞先生に繋げ、生徒による「始まりの挨拶」から始まりました。2番目に「お互いの学校紹介」関商工は主な教科とか部活の紹介を行いました。3番目は「日本の四季と行事」で夏の紹介では郡上踊りを上げ、その場で数名が「春駒」踊って見せ、なかなか好評でした。また、「日本におけるアニメ」についてもアトム・ナルト・ドラえもん・高山の「君の名は」も紹介した。4番目は「お茶」についてです。台湾はお茶の文化で有名で、台湾の色々なお茶が紹介されました。5番目は「日本の観光地」で浅草寺・スカイツリー・岐阜県では白川郷を紹介した。内容については以上で終わり、最後にお互いに質問・回答を行い「終わりの挨拶」で終了した。約1時間半の交流でした。当然ですが最初から最後まで「英語」で生徒が交代しながら進行していました。交流当初と思うと関商工の生徒も交流の仕方が上達したという感じでした。オンラインの交流により、普段より英語の学習も出来、互いの学校の様子も知ることが出来て良かったのではないかという感想です。次年度は我がクラブとしては、高校生の直接交流、又台北南隆RCとの交流も計画しております。実は6月9日には台北南隆RCの28周

年記念式典に出席し、翌10日には関商工の交流についても今年の12月17日~20日の日程で行うことを打合せして来ました。良い交流になることを願っております。

インターアクト委員長

大藪 太 君

今年度のインターアクト委員会の活動としては、令和4年5月8日にホテルグランベール岐山におい



て教師部会が開催されました。7月31日には、第2630地区インターアクト年次大会が大垣フォーラムホテルで行われ、12月3日には岐阜県中・東濃地区インターアクト協議会が土岐市産業文化振興センターで行われました。11月6日には里山森林整備作業がありましたが欠席しました。申し訳ありません。令和4年11月12日と令和5年6月4日に「長良川水系の水質調査と清掃」を行いました。委員長である私が2回とも欠席したのは大変申し訳なく思っています。多数の会員の方々に出席していただき、有意義な活動になったと思います。コロナ禍の中で団体活動がしにくい時勢の中で、カイインダストリーのボランティアクラブの皆さんが新たに参加していただくなど、新たな仲間も増えつつあります。今後ともあらゆる年代の団体や個人の方々に参加していただき、環境問題に取り組む輪を広げていければ良いと思います。台湾景文高校との国際交流はコロナ禍で中止になっています。とにかくこの3年余りはコロナ禍ということで、インターアクト活動だけではなく、あらゆる活動が制限されてきたわけですが、コロナウイルス感染症分類の2類から5類への移行により、社会生活が徐々に元に戻りつつあります。これを機会に次年度はインターアクト委員会としても、従来から行ってきた奉仕活動を行えるよう関商工にも呼びかけをして、交流を深めるよう活動していただきたいと思います。また先日は台北南隆RC28周年記念式典に関中央RCからも参加されるなど、台湾との交流が復活しつつあります。これはこちら側の判断だけでは決められないことですが、高校生にとっては貴重な体験である台湾景文高校との国際交流が再開でき、インターアクトクラブ

としても再びお互い訪問できるようになることを期待しています。

親睦活動委員長

川上 勉 君



週一回の例会に集い、例会の場で、職業上の発想及び意見交換を通じて、事業の永続性を学び、友情を深め、自己改善を計り、その結果として奉仕の心が育まれる。ロータリーは例会を「親睦」の場と位置付けていると去年のクラブ研修リーダーの「反省と次年度への提言」に発表させていただきました。今年度、親睦活動委員長を担当することになり、基本方針にも例会＝親睦を提言しました。

しかし、最近の出席率の低さを心配して、例会出席の重要性「例会＝親睦」を皆さんに再認識して頂くために親睦活動委員長として会場監督担当卓話に同じ内容の卓話を致しました。異業種会員の皆さんと意見交換し勉強ができる場所ですので、次年度役員さんは例会出席の大切さ「例会＝親睦」を何度も発言して頂き会員の皆さんに理解して頂きたいと願っています。今年度計画しました年間活動計画は、コロナの収束（慣れ？）傾向でありましたので感染対策をしつつ皆さんのご協力得て、全て実行させて頂きました。一年間ご協力ありがとう御座いました。

*助言及び総評

東海北陸道グループガバナー補佐

亀井 高利 様

4名の方に発表頂きましたが、皆さん本当に一生懸命やっておられる印象を受けました。特に国際奉仕委員会の発表が胸に刺さりました。関RCも台湾と提携していましたが、10年くらい前に消滅してしまい、現在海外のクラブとは提携していません。郡上長良川RCも美濃RCもほとんどのクラブが海外と何かしらやっていたらいい。また郡上長良川RCは三重県志摩と石川県加賀と交流があり、こどもの交流も含め盛んにやってみえます。関は情けないと、メンバーこそ47,8名いるが内容はどうかと。最後の訪問になる来週の関クラブ訪問の際に、他クラブは盛んにやっているのに関はどうしたの？と言

っておきます。このクラブは十分やってみるので総評も助言もありません。

今年度ガバナーが言っていたのは女性会員の増強です。郡上長良川RCは女性会員が5名から6名となり、非常に女性会員が活発です。先日、郡上長良川RCを訪問した際に、現会長、幹事、次期会長、幹事らと6名で宴会をりましたが、そのうち2名が女性で、次期幹事は女性です。また、八幡にも35歳と40歳の女性が2名入会しまして、女性比率が日本全国の平均の8%ぐらいになりました。私も女性会員を増やすべきだと思っています。是非次世代の方々がそういう動きをしていただきたいと思っています。そしてこの1年間一番悩んだのは次々期のガバナーをこの東海北陸道グループから出せという話がありまして、その根拠は、過去にガバナーを出していないのは東海北陸道グループだけだという理屈です。さりとて、東海北陸道グループから出ていないのではないかとと言われると我々も弱いところもありまして、いつかは出さなければいけないと。特にこれからの方々は心の準備をしておいていただきたいと思います。やらなければならないし、なかなか難しい問題です。できるならやったほうが良いと思いますが、ガバナー、幹事どころか会員一人ひとりに負担がかかります。組織ですので、色々な問題がありますが、組織ならではのメリットもありますので、それがロータリーだということも感じました。今後は、女性会員の増強とガバナーの輩出が課題になるのではないかと思います。

関中央RCとしてはこのまま進んでいって頂ければ十分だと思います。良くできたクラブに成長されたので、良かったと思います。また別の機会に皆さんと一杯酌み交わしながら私の愚痴を聞いてください。私も間もなくですから、言いたいことを言って死にたいと思います。本日は本当にありがとうございました。皆さんお元気で。

*出席委員会

会員数 29名、本日の出席 18名です。

*ニコボックス委員会

・会長、副会長、幹事

本日はガバナー補佐 亀井 高利 様には、大変お

忙しい中、例会に訪問いただきありがとうございます。
今日のC. アッセンブリーを楽しんでいただきたいと思います。

19名のご投函ありがとうございました。

<次例会の案内>

第2107回 2023年7月6日(木)

通常総会・懇親会

担 当 会長・幹事・親睦活動委員会